



都市部の待機児童、前年より増加 ～厚労省の規制緩和応じる自治体ゼロ～

◆ 今月11日、都市部を中心に待機児童が前年より増加していることが、朝日新聞社が実施した調査で明らかになりました。

調査は20の政令指定市と東京23区に加えて昨年4月1日時点で待機児童が100人以上いた39市町の合計82市区長を対象に行われ、80自治体からの回答をまとめたものです。

これによると、待機児童数は合計約14,000人で、全体の約4割にあたる34自治体で前年より増加していることが判明しました。全体の待機児童数は前年より約650人減少していますが、都市部では増加傾向が目立っており、認可施設への入所がかなわず認可外施設を利用している、待機児童に加算されないいわゆる「隠れ待機児童」は、今回の調査対象の自治体で約40,000人(同社集計)いる状況で、2017年度末までの待機児童解消に向けた受け皿確保が求められています。

このほか厚労省が今年3月に示した「待機児童解消に向けた緊急的に対応する施策」の中で自治体に要請している、保育士の人員配置や面積基準の緩和については、応じる予定の自治体がないことも明らかになっており、保育の量拡充以上に質の確保を求めている保護者の意見を自治体が反映させていることが伺えます。

待機児童が増加した上位5自治体(単位：人)

自治体	待機児童数	昨年4月からの増減	隠れ待機児童
東京都世田谷区	1,198	16	1,193
岡山市	729	595	614
千葉県市川市	514	141	519
東京都江戸川区	397	50	1,216
沖縄県沖縄市	360	64	368
政令市合計	1,840	▲241	19,074
東京23区合計	5,358	526	15,169
全体合計	13,991	▲654	43,105

(参考：朝日新聞)

サ高住の整備、適正立地へ誘導 都道府県に代わり市町村が供給方針を策定へ

◆ サービス付き高齢者向け住宅(以下「サ高住」という。)の今後の整備に関して検討を行ってきた「サ高住の整備等のあり方に関する検討会」(座長：高橋紘士／(一財)高齢者住宅財団理事長)が報告書を取りまとめ、今後の整備に関して、市町村が積極的に関与していく必要性が示されました。

サ高住は制度が始まってから4年余りになりますが、高齢化などを背景に整備が進んでおり、今年3月末時点の登録戸数は約20万戸に達しています。その一方で地価の安い郊外や交通の利便性が低い地域に整備が進められる傾向があり、利用者にとって医療や福祉等のサービスを受けにくいといった課題が指摘されてきました。これらの議論を踏まえ、現在都道府県が行っているサ高住の供給目標を定めた高齢者居住安定確保計画の策定を、市町村が行えるように制度化することを進める方針が示されています。まちづくりや介護行政の主体である市町村が関与することで、適正な場所に整備が進められるよう誘導するねらいがあり、今後サ高住の整備をする際は、事業者と市町村の協議が必要となります。

政府はサ高住を含めた高齢者向け住宅全体の整備目標を2025年時点で約140万戸としており、今後は自治体の関与のもと、整備が進められることとなります。

「サ高住の整備等のあり方に関する検討会」の主な検討内容

- サ高住の整備補助に当たっては、地元市町村の意見聴取を行うとともに、市町村まちづくりとの整合が図られるものに限り支援を行うなどの重点化を進めるべき。
- 小規模多機能居宅介護や24時間対応の定期巡回、訪問介護等を併設する、住まいとしての機能と地域へのサービス供給拠点の機能を併せ持つ「拠点型サ高住」整備への支援を重点化させるべき。

(参考：国交省HP)

介護サービス、利用者数増加 ～厚労省、報告書示す～

◆ 厚労省は13日、2014年度における介護保険事業の実態を調査した報告書を公表しました。これによると、65歳以上の第1号被保険者数および要介護認定者数が過去最多に上ることがわかりました。

第1号被保険者数は前年度比100万人増の3,302万人、要介護、要支援認定者数は同22万人増の606万人でした。このうち実際に介護サービスを受けた人は約500万人(1ヶ月平均)となり、その7割が居宅、2割が施設、1割が地域密着型のサービスを利用しており、いずれのサービスも前年度より利用者が増える結果となりました。

増加要因は示されていませんが、今後もサービスを受ける人の増加が予想されます。

サービス別1人あたり給付費月平均額(単位：千円)

施設	介護療養型医療施設	352
	介護老人保健施設	266
	介護老人福祉施設	250
地域密着型	地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	251
	認知症対応型共同生活介護	248
	複合型サービス	228
居宅	特定施設入居者生活介護	179
	短期入所療養介護	99
	短期入所生活介護	92

(参考：厚労省HP)